

2023年 冬季研修講座〈東京〉 募集要項（簡易版）

- 【会期】 A日程 1月26日（木）・27日（金） B日程 1月28日（土）・29日（日）
- 【会場】 池坊東京会館 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台2-3-12 TEL：03-3291-9321
- 【講師】 池坊中央研修学院 講師陣
- 【資格】 2022年度（一財）池坊華道会の会員登録者（コースにより職位の制限あり）
- 【定員】 各コース30名（申込状況により受講者数が増える場合がございます）
- 【主催】 華道家元池坊総務所

【お申込み方法】

- ・裏面に必要事項をご記入の上、FAXまたは郵送してください。
- ・右のQRコードからもお申し込み可能です。
- ・複数コースをご希望の場合も1枚にまとめてお申し込み頂けます。



【連絡事項】

- ・1月中旬に受講許可書・受講料の払込取扱票・資料など郵送します。
- ・受講申込み後のキャンセルは、早めにご連絡ください。
- ・講習会の荷物は各講習日の前日着でお送り頂けます。
- ・花器、剣山、玉石、バケツは貸出しの用意がありますが、各自お持ち頂いても結構です。

【時間割】

	説明会	講義	休憩	実習
1日目	10:00~10:20	10:30~12:00	12:00~13:30	13:30~17:00
2日目		10:00~11:30	11:30~13:00	13:00~16:30

1日目は、一部コースによっては受講人数の都合等で17時を過ぎる場合があります。

※2日目の実技終了後、各教室にて担当講師より受講証書をお渡しします。

申込締切：2022年12月28日（水）

受付は先着順。

定員に達したコースにお申し込みされた方にはすぐに連絡いたします。

詳細版は11月号の花こみちに同封します。（関東地区特別会員のみ）

【お申し込み・お問い合わせ】 池坊総務所 教務課

〒604-8691 日本郵便（株）中京郵便局私書箱36号

TEL:075-221-4550 / FAX:075-252-1325

受講希望の申込欄に「○」を記入してFAX または郵便にてお送りください。

日程	申込	コース名	担当講師	資格	受講料
A日程		①教養科 A を体験(立花) 講師のデモをもとに2日で作	古川幸司 講師	華掌 以上	15,000 円
		②身近なタペストリー (カレンダーを作成)	小林義子 客員教授		
		③苔木梅の一種生と新風体 新風体はとめっこでいけます	倉田克史 准教授		
		④冬の生花稽古 「梅」と「連翹」の一種生け	石渡雅史 准教授		
		⑤「松で寿ぐ」幹造り立花 (中級編) 松の真と流枝で幹造りの除真立花を2日で作	佐藤嘉忠 講師	准三 以上	17,000 円
		⑥じっくり学ぶ直真立花 講師のデモをもとに2日で作	島津範好 講師		
		⑦極真の立花 (2日で作)	小林春荘 教授		
		⑧初めての砂物 講義後、実技で2日で作	森部 隆 特命教授		
B日程		⑨教養科 A を体験(生花・自由花) 実際のカリキュラムから 生花一種生と加工異質素材を取り合わせる自由花	古川幸司 講師	華掌 以上	15,000 円
		⑩春の花展もこれで OK 中作自由花 花展でいける自由花を	小林義子 客員教授		
		⑪伝書『生花初伝』に学ぶ「松竹梅」と「水仙」	土屋郁剛 准教授	脇三 以上	17,000 円
		⑫今日的な立花正風体(誇張と省略) 1日目は木がち、2日目は草がちの立花を学ぶ	秋野 仁 特命教授	准三 以上	17,000 円
		⑬祈りの花 若松の直真立花(初級編)と小品自由花	佐藤嘉忠 講師		
		⑭春をいける立花新風体砂物 1日目はデッサンをもとに砂物、2日目は軽妙体またはミニチュア立花	中村福宏 教授		
		⑮二代専好 水仙一色 1日目専好立花図 79 図をもとに立花、 2日目水仙三本の立花	森部 隆 特命教授		

ふりがな 氏名	所 属 支 部	
	師 事 引 立 者	
住 所	〒 TEL ()-()-() 携帯 ()-()-()	
門 弟 連 番	現在の職位	